

平成 30 年度

経営発達支援事業 実績報告書

平成 31 年 3 月 31 日

加賀商工会議所

目次

経営発達支援事業について	1
I 経営発達支援事業	2
I-1 地域の経済動向調査に関する事【指針③】	2
I-2 経営状況の分析に関する事【指針①】	3
I-3 事業計画の策定支援に関する事【指針②】	4
I-4 事業計画策定後の実施支援に関する事【指針②】	5
I-5 需要動向調査に関する事【指針③】	5
I-6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事【指針④】	7
II 地域経済の活性化に資する取組	9
II-1 「会員事業所交流事業 婚活プロジェクト」の開催.....	9
II-2 「加賀ふるさと検定・おもてなし講座開催事業」の開催.....	10
II-3 サイクルスポーツイベント「温泉ライダーin加賀温泉郷」の開催.....	13
II-4 鹿島の森伝説 越前・加賀県境綱引き	14
II-5 加賀のかがやき	14
III 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組	16
III-1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事 ..	16
III-2 経営指導員等の資質向上等に関する事	16

経営発達支援事業について

■経営発達支援事業とは

平成 26 年 9 月に施行された「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」では、商工会及び商工会議所がその機能を活用して小規模事業者の経営の改善発達を支援するための措置を講ずることにより、小規模事業者の経営基盤の充実に資し、もって国民経済の健全な発展に寄与することを目的としています。

小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に特に資するものについての計画を作成し、これを経済産業大臣の認定を受け、小規模事業者の需要を見据えた経営の促進と販路開拓が主な内容で、さらには、小規模事業者の持続的発展から、地域経済の活性化を目指しています。

加賀商工会議所は、計画を策定し申請したところ、平成 29 年 3 月に認定されました。
(第 4 回認定)

■規定されている経営発達支援事業の内容

経営発達支援事業の内容は、「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律」(平成 5 年法律第 51 号、以下「小規模事業者支援法」という。)第 5 条第 1 項各号の規定をもとに、「小規模事業者の経営の改善発達を支援するための商工会及び商工会連合会並びに商工会議所及び日本商工会議所に対する基本指針」(平成 26 年経済産業省告示第 200 号。以下「基本指針」という。)第二 3.において、以下のように規定されています。

「経営発達支援事業は、小規模事業者の事業の持続的発展に資するものとして、経営改善普及事業の中でも特に重点的に実施する事業であり、主として以下の各項目に掲げる、商工会又は商工会議所が実施する事業であって、小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に特に資するものとする。」

- 指針① 小規模事業者の販売する商品又は提供する役務の内容、保有する技術又はノウハウ、従業員等の経営資源の内容、財務の内容その他の経営状況の分析
- 指針② 経営状況の分析結果に基づき、需要を見据えた事業計画を策定するための指導・助言、当該事業計画に従って行われる事業の実施に関し、必要な伴走型の指導・助言
- 指針③ 小規模事業者の販売する商品又は提供する役務の需要動向及び各種調査を活用した地域の経済動向に関する情報の収集、整理、分析及び提供
- 指針④ マスメディア、各種広報誌等による広報、商談会、展示会、即売会等の開催又は参加、ホームページ、ソーシャルメディア等の IT の活用等、需要の開拓に寄与する事業

■本計画の経営発達支援事業の実施期間

平成 29 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日(5 年間)

■本報告書の対象となる期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日(平成 30 年度)

I 経営発達支援事業

I-1 地域の経済動向調査に関すること【指針③】

(1) 商工会議所 LOBO 調査

※QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK (早期景気観測)

(目標・実績)

項目／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
調査回数	目標	—	12	12	12	12	12
	実績	12	12	12			
調査件数 (一回あたり)	目標	—	660	660	660	660	660
	実績	660	660	660			
情報提供件数 (件)	目標	—	1800	1800	1800	1800	1800
	実績	1800	1907	1829			

(2) 加賀市内の企業に対する景況調査(四半期ごと)

(目標・実績)

項目／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
調査回数	目標	—	4	4	4	4	4
	実績	4	4	1			
調査件数 (一回あたり)	目標	—	150	150	150	150	150
	実績	150	148	106			
情報提供件数 (件)	目標	—	1800	1800	1800	1800	1800
	実績	1800	1907	1734			

(3)市内企業巡回訪問「まいどさん運動」によるヒアリング調査

(目標・実績)

項目／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
調査件数	目標	—	400	400	400	400	400
	実績	400	123	230			
情報提供件数	目標	—	1800	1800	1800	1800	1800
	実績	1800	1907	1758			

(4)石川県、加賀市、石川県商工会議所連合会の統計調査

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
石川県の統計調査	目標	—	1	1	1	1	1
	実績	1	0	0			
加賀市の統計調査	目標	—	1	1	1	1	1
	実績	1	2	0			
石川県商工会議所連合会の統計調査	目標	—	1	1	1	1	1
	実績	1	4	0			

I-2 経営状況の分析に関すること【指針①】

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
(1)巡回訪問等による状況把握(延べ)	目標	—	3000	3000	3000	3000	3000
	実績	2912	3028	2508			
(2)詳細分析	目標	—	400	400	400	400	400
	実績	400	516	319			
(3)専門家による分析(事業所数)	目標	—	30	30	30	30	30
	実績	30	17	14			
(4)融資のための分析	目標	—	70	70	70	70	70
	実績	65	35	63			

I-3 事業計画の策定支援に関すること【指針②】

- (1) 事業計画策定の企業の掘り起こし
 (2) 事業計画の策定支援

(目標・実績)

支援内容/年度		区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
①創業希望者向けの事業計画の策定支援	創業計画作成件数	目標	—	5	5	5	5	5
		実績	2	7	13			
	セミナー回数	目標	—	3	3	3	3	3
		実績	3	3	6			
	訪問件数	目標	—	25	25	25	25	25
		実績	6	8	14			
②経営革新実施者向けの経営革新計画策定支援	経営革新計画県知事承認件数	目標	—	1	1	2	2	2
		実績	0	0	0			
	セミナー回数	目標	—	1	1	1	1	1
		実績	0	2	0			
	訪問件数	目標	—	5	5	5	5	5
		実績	0	0	0			
③資金調達のための事業計画策定支援	事業計画作成件数	目標	—	10	10	10	10	10
		実績	8	11	10			
④事業承継のための計画策定支援	事業承継計画作成件数	目標	—	1	1	1	1	1
		実績	0	1	0			
	セミナー回数	目標	—	1	1	1	1	1
		実績	0	3	2			
⑤経営安定特別相談事業による事業計画策定支援	事業計画作成件数	目標	—	16	16	16	16	16
		実績	16	7	11			
⑥既存事業者向けの事業計画策定支援	事業計画作成件数	目標	—	25	25	25	25	25
		実績	21	15	18			

支援内容／年度		区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
	セミナー回数	目標	—	4	4	4	4	4
		実績	4	2	3			
	訪問件数	目標	—	70	70	70	70	70
		実績	43	1	45			

I-4 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】

- (1) 事業計画策定事業者への支援
- (2) 事業計画策定事業者への情報提供
- (3) 創業計画策定事業者への支援
- (4) 各種セミナーの開催

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
事業計画策定済み事業者へのフォロー(事業所数)	目標	—	58	60	60	60	60
	実績	2	73	28			
事業計画策定済み事業者へのフォロー(訪問数)	目標	—	240	240	240	240	240
	実績	2	42	28			
セミナー開催数	目標	—	32	32	32	32	32
	実績	31	36	1			

I-5 需要動向調査に関すること【指針③】

- (1)(個社支援)若者を活用した新商品・新役務を対象とした調査

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
調査件数(対象事業者数)	目標	—	10	10	10	10	10
	実績	5	12	0			

(2)業種別・品目別の需要動向調査

① 統計資料や文献等による業種別・品目別の市場の把握

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
情報提供回数	目標	—	12	12	12	12	12
	実績	12	1	0			
情報提供件数※	目標	—	1800	1800	1800	1800	1800
	実績	1800	1907	0			

※当所会報 約 1900 事業所/月、当所ホームページ 平均 100 件/日

②行政施策と連携した需要動向調査

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
情報提供回数	目標	—	12	12	12	12	12
	実績	12	1	0			
情報提供件数※	目標	—	1800	1800	1800	1800	1800
	実績	1800	1907	0			

※当所会報 約 1800 事業所/月、当所ホームページ 平均 100 件/日

(3)海外販路開拓に関する需要動向調査

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
調査回数	目標	—	5	5	5	5	5
	実績	2	4	0			

I-6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】

(1) マスメディア等の広報支援

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
マスメディア掲載事業者数	目標	—	2	2	2	2	2
	実績	1	4	8			
当所会報掲載事業所数	目標	—	12	12	12	12	12
	実績	12	21	12			

(2) 展示会・商談会出展企業への売上向上支援

① 各種イベント・物産展への出展支援

(目標・実績)

イベント名		H28	H29	H30	R01	R02	R03
出展事業所数	目標	—	20	20	20	20	20
	実績	20	29	10			

② 商談会への参加支援

(目標・実績)

支援内容／年度		H28	H29	H30	R01	R02	R03
参加支援事業所数	目標	—	3	3	3	3	3
	実績	3	4	3			
成約数	目標	—	1	1	2	2	2
	実績	0	0	0			

③ 「いしかわ百万石物語・江戸本店 石川県アンテナショップ」出品支援

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
出品支援事業所数	目標	—	1	1	2	2	2
	実績	0	3	0			

(3) ホームページ、ソーシャルメディア等のITの活用支援

- ① 企業におけるホームページの活用支援
- ② 企業におけるソーシャルメディア(SNS)の活用支援
- ③ 加賀ていねいウェブサイトへの掲載による販促支援

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
①ホームページに関する支援件数	目標	—	10	10	10	10	10
	実績	10	2	7			
②ソーシャルメディアに関する相談件数	目標	—	5	5	5	5	5
	実績	3	56	88			
③加賀ていねい掲載紹介数	目標	—	1	1	1	1	1
	実績	1	0	0			
④セミナー開催数	目標	—	2	2	2	2	2
	実績	2	3	10			

(4) その他

(目標・実績)

支援内容／年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
販路開拓セミナー開催数	目標	—	2	2	2	2	2
	実績	2	2	3			

Ⅱ 地域経済の活性化に資する取組

Ⅱ－１ 「会員事業所交流事業 婚活プロジェクト」の開催

年々低下している加賀市の出生率や、若者の晩婚化・独身数の増加を受け、何とかこれに歯止めをかけることを目標に、若者たちの交流の場、当所会員企業様同士の交流の場として合同パーティー等を催し、加賀市の活性化を図るため、婚活事業を平成 21 年度から実施している。

今年度は 2018 年 8 月 25 日と 12 月 1 日の 2 回のお見合いパーティーを実施し、85 名の参加があり、カップル成立は計 11 組。うち 1 組が成婚に至った。

①組織編成

「婚活プロジェクト」は加賀商工会議所が主催し事務局(4 名)を構えている。委員のメンバーは、市内大企業 4 社の人事総務課関係の方々 4 名と、女性会幹部メンバー 3 名の計 11 名で構成されている。

委員会は年に平均 5 回。主に、婚活中の本人同士のパーティーを年に 2～3 回開催することに向けて企画・運営。意識の共有化を図りながら進めている。

②創出効果

平成 21～29 年度までに婚活中の本人同士のパーティーを計 25 回、代理婚活を計 2 回開催。その結果、カップル 154 組、成婚 13 組が誕生した。

これまでの応募総数は、男性 1,060 名、女性 776 名。応募平均倍率は、男性 1.9 倍、女性 1.4 倍と好評。

補助金・助成金をもらわず、開催費用には事業費もほぼ使わず、参加費のみで運営を心掛けているため、石川県内で婚活先進地として評価され、平成 29 年度には「いしかわ婚活応援優秀企業知事表彰」を受賞した。

募集条件に男性は市内事業所従業員優先としているため、市内企業からは福利厚生の充実に一役かっていると評価されている。

③地域経済の活性化

婚活パーティーの会場や当日のセミナーや自己啓発体験は、いずれも会員事業所を利用しているため、その店の売り上げ貢献の他、PR にも繋がっている。また、婚活パーティーの PR として SNS (Facebook・Instagram) を活用しており、1 回のパーティーにつき 20 回以上の PR 投稿をしている。その内容は、パーティーを応援してくれる企業紹介が多く、その平均リーチ数は 300 件と多くの閲覧者がいるため、会員企業に大変喜ばれている。

12 月に開催する ChristmasParty では、開会式前に協力企業に感謝の意を示すため、また PR も兼ねてサンクスムービーを制作。企業のイメージアップに繋がるだけでなく、

開催後にお店へ足を運ぶ新規客が増えたとの報告もあった。

④目標・実績

(1)婚活パーティー

項目/年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
カップル成立組数	目標	—	10	11	12	13	14
	実績	14	18	11			
結婚組数	目標	—	1	1	2	2	2
	実績	1	1	1			

カップル成立の鍵は、男性の魅力アップセミナーと真剣に結婚したい女性の数を増やすこと。よって、男性向けの事前セミナーの充実と、真剣な婚活を求めているけど気軽に申し込みしやすい応募条件、内容を心がける。

(2)かが婚 navi・かが婚サポーター（県の評価を受け、移行による廃止）

平成 28 年度、29 年度と 2 年に渡り当プロジェクトが発行していた、結婚・婚活応援クーポン誌「かが婚 navi」は、その取組がいしかわ結婚子育て支援センターに評価され、同センターより石川県全体でこの内容を取り組みたいとの申し出があったため、平成 30 年 11 月からは「婚パス」へ移行した。

また同様に、当プロジェクトが実施していた結婚・婚活を応援する企業の紹介事業「かが婚サポーター」についても、同センターが石川県全体で取り組みたいとのことで「結婚応援企業」として移行した。

項目/年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
クーポン掲載数	目標	—	38	40	42	44	46
	実績	36	0	0	—	—	—
クーポン利用枚数	目標	—	120	140	160	180	200
	実績	100	0	0	—	—	—
ネットダウンロード回数	目標		140	160	180	200	220
	実績	120	0	0	—	—	—

Ⅱ-2 「加賀ふるさと検定・おもてなし講座開催事業」の開催

北陸新幹線金沢駅が開業し、首都圏から加賀市を訪れる人は格段に増加している。今、私たちに求められているのは、「ふるさと意識」や「もてなし意識」の高揚である。加賀商工会

議所及び山中商工会では各種団体と連携し、市民の「郷土に対する認識度向上」と「おもてなし意識高揚」を目的とした加賀ふるさと検定・おもてなし講座を実施した。

また、平成 26 年度に作成した公式テキスト「加賀市歴史文化学習帳」（全 4 巻）が好評につき改訂版 1000 部を作成した。

①組織編成

会長：加賀商工会議所 会頭

副会長：山中商工会 会長

委員：加賀市、加賀市公民館連合会、NPO 法人歴町センター大聖寺、大聖寺ボランティアガイドクラブ、江沼地方史研究会、青年部、女性会ほか

②地域ブランドや賑わいの創出効果

「加賀市歴史文化学習帳」（全 4 冊）を活用して歴史文化講座（ふるさと講座）を主に市民対象に開講。郷土史家を講師とし、学習帳にあわせた 4 シリーズで昼・夜コースの計 8 回開催し、周知等に力を入れた結果、受講者数は 28 年度の延べ 105 名から 29 年度 146 名 30 年度は 154 名に増加した。平成 29 年度より導入した団体受験により、新しい受験者の増加につながった。地元企業団体より 5 名 1 チームとした初級の合格率と点数を競うもので、13 チームが受験し、成績上位 3 位までの企業団体には表彰式で団体受賞を授与した。企業間のふるさと意識の向上や仕事に活用できる知識の構築が評価され、マスコミにも多く取り上げられた。

このように検定は、世代間、地域間等の交流の場が創出され、歴史や文化を活用した地域の活性化にも効果があっただけでなく、市民のふるさと意識やおもてなし意識の高揚につながった。

おもてなし講座は見て触れて学べる体験型の催しで、市内の観光スポットをめぐる体験会を実施し、地域の賑わい創出になっている。

③第 6 回加賀ふるさと検定

【実施日】平成 30 年 12 月 16 日（日）

【場 所】加賀商工会議所

（目標・実績） 合格者数／受験者数

級	項目／年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
初級	目標	62/267	128/281	56/217	55/193	75/230	80/240	85/250	90/260	95/270
	実績	62/267	128/281	56/217	55/193	78/207	58/185	—	—	—
上級	目標	—	—	10/48	15/60	15/70	16/80	18/90	20/100	22/110
	実績	—	—	10/48	15/60	11/24	4/19	—	—	—

④歴史文化講座（ふるさと講座）

「加賀市歴史文化学習帳」を活用して、市民等を対象とした「歴史文化講座」を昼・夜コースそれぞれ4回計8回と高校生を対象とした検定試験直前特別講座を開講、ふるさとの歴史や文化財等について学ぶ機会を創設した。さらに、それを踏まえた検定試験を実施。地域やふるさとの歴史文化資産に対する誇りや愛護の精神を醸成するとともに、生涯学習への意識向上を図った。

⑤加賀おもてなし講座

加賀を知り、加賀を訪れた人に加賀の魅力を伝えることができ、加賀を楽しんでもらえるように案内できる体験型の現地講座を開催した。

「奥の細道～芭蕉のロマンを訪ねて～」

日時 平成30年11月18日(日) 午後1時30分～5時

山中・大聖寺にある松尾芭蕉ゆかりの地をバスで巡り、観光ボランティア大学より加賀市と芭蕉の関係についてのお話をお聞きし、理解を深めた。松尾芭蕉にならない思い思いの俳句を短冊にしたためた。また、お煎茶の美味しい入れ方体験も実施した。

参加人数 49名

⑥加賀ふるさと検定PR事業

「ふるさとクイズ」

加賀ふるさと検定受験希望者のすそのを広げるため、一般市民が考える加賀の面白いトリビアネタをクイズとして寄稿してもらい、毎月当所や加賀市立図書館、アビオシティ加賀の展示エリアで掲示していくもの。並行して、SNSでもクイズを出題。検定問題とはしないものの、自己満足度を高め自学用としても活用してもらった。

期間 2018年7月～2018年11月

寄稿数 33題 掲載数／(毎月3題) 15題 SNS投稿数／61回

「私の好きな加賀の食イラストコンクール」を開催

今年度、歴史文化学習帳「自然編」改訂版の発行で郷土料理のページが充実したこともあり、“加賀の食”について子どもから大人まで気軽に考え、参加できるコンクールを企画した。全応募作品を公開することで、市外県外もしくは外国の方にも加賀をPRできた。

応募期間 2018年7月27日～9月18日

応募数 116通

結果 最優秀賞大人・子どもの部各1名(景品：加賀パフェペア券)、特別賞2名(景品：地元工芸品)、入賞10名(景品：平和堂商品券)

「加賀ってこんなにおもしろいWEEK」を開催

開催日 2018年10月1日(日)～9日(火)

加賀温泉駅前にあるショッピングセンター「アビオシティ加賀」の展示スペースにて、パネル展示会「加賀ってこんなにおもしろいWEEK」を開催し、歴史文化講座やふるさと検定のPRをはじめ、市内でふるさと学習や活性化に取り組む団体等を紹介するパネル展示会を開催。買い物客や観光客が多く行き交うスペースを無料でお借りし、各パネル前にはパンフレットや参考資料など気軽に手に取れるように工夫。「私の好きな加賀の食イラストコンクール」の作品結果や全作品展示も同時に開催した。期間中、約 2000 名が来場した。

Ⅱ-3 サイクルスポーツイベント「温泉ライダーin 加賀温泉郷」の開催

①組織体制

温泉ライダーin 加賀温泉郷 実行委員会

大会長 : 宮元 陸 (加賀市長)

大会副会長 : 新家 康三 (加賀商工会議所会頭)

実行委員長 : 定者 豊 (加賀商工会議所 評議員)

事務局 : 加賀商工会議所

温泉ライダーin 加賀温泉郷 運営委員会

委員長 : 新木 洋満 (加賀商工会議所 常議員)

事務局 : 加賀商工会議所

②地域ブランドや賑わいの創出効果

栃木県さくら市や鳥取県三朝町などに温泉ライダーシリーズが開催されるなど加賀を核とした全国的展開をみせつつある。

競技参加者への三温泉入浴券を交付や飲食店等による「おもてなし登録店」制度により来訪者が地域を周遊する取り組みを行い地元店、参加者の双方から好評を博している。

従来からのエンデューロ (耐久レース)、ヒルクライム (坂道登坂)、キッズバイク (児童向け足蹴り自転車)、ウィーラーズスクール (自転車教室) に加えて、第 8 回の今回からは市内全域周遊観光名所ポイントラリー競技「ライドハンターズ」を開催し、さらに地域の観光・経済への貢献をはかった。

(目標・実績)

項目/年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
参加者数	目標	—	120	120	130	130	140
	実績	1340	1476	1288			
来場者数	目標	—	1100	1200	1300	1400	1500
	実績	2000	3000	3000			

II-4 鹿島の森伝説 越前・加賀県境綱引き

加賀市と西に隣接する福井県あわら市の、ともに県庁所在地(金沢市、福井市)から離れているというハンデを逆手に取り、県を超えた広域連携交流をはかり新たな地域振興の核をつくることを目的とした事業。

石川県と福井県の境にある鹿島の森の所有をめぐり越前の男神と加賀の女神が綱引きで争い加賀が勝利したという神話にちなみ、越前加賀県境の館(福井県あわら市)を会場に両市からの神に扮した市長や小学生、一般参加者など数十チームによる綱引きの試合を行い、総合点数が高い方を勝利とする。閉会式では勝利した方に県境を1メートル動かすセレモニーを行う。平成27年度(第1回)は加賀国、28年度(第2回)は越前国、29年度(第3回)は加賀国が勝利している。

平成30年10月28日(日)に開催された第4回でも加賀国が勝利し、対戦成績は3勝1敗(加賀国+2m)となった。

①組織編成

大会長：加賀市長、あわら市長

副大会長：あわら市観光協会会長

実行委員長：小中出 佳津良(加賀商工会議所 都市交流委員会 委員長)

事務局：加賀商工会議所

②地域ブランドや賑わいの創出効果

神話と地域おこしイベントを結びつけた本イベントはメディアの注目度も高く地元テレビ局・新聞等に大きく取り上げられた。

(目標・実績)

項目/年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
参加者数	目標	250	250	250	250	250	250
	実績	169	266	205			
来場者数	目標	1200	1200	1200	1200	1200	1200
	実績	1100	1300	1100			

II-5 加賀のかがやき

①組織編成

事務局：加賀商工会議所 職員2名

メンバー：加賀まれびと交流協議会かがやきひろがりプロジェクトメンバー 18名

②地域ブランドや賑わいの創出効果

食の魅力を内外に発信することで誘客につなげるとともに、伝統猟法「坂網鴨」のブランド化に貢献する。

(目標・実績)

項目/年度	区分	H28	H29	H30	R01	R02	R03
販売数	目標	—	1100	1200	1300	1400	1500
	実績	711	1248	1258			
出展事業		<ul style="list-style-type: none"> ・温泉ライダー in 加賀温泉郷(65) ・いしかわ食のてんこもりフェスタ(646) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊坂川夜桜市(761) ・温泉ライダー in 加賀温泉郷(83) ・いしかわ食のてんこもりフェスタ(404) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊坂川夜桜市(414) ・温泉ライダー in 加賀温泉郷(40) ・いしかわ食のてんこもりフェスタ(252) ・南加賀大相撲巡業(153) ・KAGA マルシェ in 寛平ナイトマラソン(318) ・片野鴨池がんかもまつり(81) 			

Ⅲ 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

Ⅲ－１ 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

開催回数実績

項目/年度	H29	H30	R01	R02	R03
(1)石川県内支援機関での連携会議	27	21			
(2)小松商工会議所との連携会議	12	9			
(3)山中商工会との連携会議	4	3			
(4)市内業界連絡会議	1	14			
(5)日本政策金融公庫小松支店との連携会議	5	2			
合計	49	49			

Ⅲ－２ 経営指導員等の資質向上等に関すること

参加回数

項目/年度	H29	H30	R01	R02	R03
①石川県商工会連合会が主催する研修会	7	13			
②日本商工会議所が主催する各種研修会	2	3			
③中小企業大学校が主催する研修	1	1			
④小松税務署主催の記帳指導協議会	2	1			
⑤指導ノウハウの共有（経営指導員協議の開催）	23	24			
合計	35	42			

報告以上